

# 令和5年度小曾根幼稚園 自己評価結果公開シート

作成 小曾根幼稚園

## 園是

偏することなく 党することなく 和やみ 親しみ 力を合わせ 薫草のごと育み 愛しみ 慈しむ。

## 1、教育目標

「明るく素直で元気な子どもに」... 思いやりと礼節・夢を持つ  
「強く元気で心身健康な子どもに」... 体力作りとがんばり抜く力  
「考える（物事に興味を持ち進んで活動する）子どもに」... 聞く力と集中力

## 2、本年度の重点的な目標・計画

- ・園是、教育課程の実施に関して教職員の共通理解をはかる。
- ・保育の質向上のために、園内研修（音楽・造形）を充実させる。  
また、大阪府、豊中市主催の研修会に参加する
- ・保護者ニーズを把握し、要望や意見に適切に対応する
- ・子育て支援の充実をはかる
- ・幼稚園、地域の状況を踏まえ、中・長期的なビジョン、計画を策定する。

## 3、評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	取組状況
1	教育課程の実施に関して教職員の共通理解をはかる	・年間計画や月次計画で教育課程の内容を理解し、実際の保育案や学級運営に添わせるようにする。 ・保育終了後、保育者間での意見交換や反省点、改善方法などの振り返りを毎日行った。
2	教育の質の向上のために園内研修、2園合同研修を充実させる。 また府、市主催の研修会に多く参加する	・各園で毎月、音楽、園内研修を実施すると共に、2園合同の絵画研修を実施。それぞれの園で絵画指導の在り方に活かす。 ・豊私幼、大阪府主催の研修会に積極的に参加した。
3	保護者ニーズを把握し、要望や意見に適切に対応する。	・行事ごとに保護者アンケートを実施し。結果はおたよりで配布し、意見や提案に適切に対応した。
4	子育て支援の充実をはかる	・長期休業中の預かり保育を充実させた。 ・満2歳からの一時保育を継続実施。 ・キンダーカウンセラーによる育児相談に応えた。 ・ぽぽちゃんくらぶ（未就園児遊びの会）園庭開放など、登園の機会を設け、遊びの場を提供した。 ・プレイルーム（2歳～3歳児対象）の親子教室を週

		3回実施した。
5	幼稚園、地域の状況を踏まえ、中・長期的なビジョン、計画を策定する	・本園の設立当時と比べて地域や社会のニーズみ変化してきたので、見学の精神を再確認し、今後の方向性を検討している。

#### 4、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

- 教育課程の内容を各学年で確認し合い、月案作成を行っていることから各職員が子どもの発達や育ちを理解しながら保育を進めているが、その時期にふさわしい活動のねらいになるよう、さらに子どもを見る力を高めることが課題となる。
- コロナ以降、2園合同の研修会は実施できず、園内研修のみとなっている。  
大阪府や豊中市主催の研修会には自主的に参加し、研修内容を共有していることから保育内容に取り入れ子どもの活動への理解を深めていきたい。
- 保護者対応に関しては、保護者の意見を真摯に受け止め共感し対応を心がけている。行事毎でのアンケート等を通し、保護者からの意見も参考に改善点を考慮していく。
- 未就園児遊びの会や園庭開放など、年間通し親子で遊ぶ機会を設け、保護者同士の交流を深めた。  
満2歳児対象の一時預かり保育の利用者が少ないので、今後もっと利用していただけるよう周知方法を考える。
- 時代と共に ICT（情報通信技術）の普及が進み、情報発信の仕方は十分な検討していくことが、今後の課題である。

#### 5、学校関係者評価（学校関係者評価委員 7名の意見を集約）

	評価項目	取組状況
	教育課程に基づき、保育活動を通し教職員の共通理解をはかる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事や月ごとに、目標や目的を持ち考え工夫してくれている。</li> <li>・保育室に園児の製作物、日々の写真等全てのクラスが同じように掲示している。</li> </ul>
	保育の質の向上のために園内研修を重質する。また、大阪府や豊中市主催の研修会に参加する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽研修は毎月、リズムは毎週縦割りクラスで行い子ども達の表現の楽しみ方など学べる良い取り組みだと思う。</li> <li>・自己表現力や創造力が高まり、子ども達も楽しみながら取り組んでいるように思います。</li> </ul>
	保護者ニーズを把握し、要望や意見に適切に対応する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ以降、取り組みなかった行事や以前の行い方などの見直しをはかり、その年毎のやり方を模索し、対応して下さっている。</li> <li>・働く保護者も多くなったため、園へ出向く回数が多く負担を感じている方も少なくない。</li> <li>・園内でどのような感染症が流行しているかを掲示されている。</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々、保育生活の中で、保護者の意見や質問に真摯に対応されている姿が見られる。</li> </ul>
	子育て支援の充実をはかる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キンダーカウンセリング、きりん組（預かり保育）一時預かりやぼぼちゃんくらぶ（未就園児遊びの会）園庭開放など、在園児だけでなく、未就園児に対しても遊びを充実させる機会を提供していると感じる。</li> <li>・近年の保護者ニーズに積極的に応えていると思う。</li> <li>・ぼぼちゃんくらぶの実施が頻繁に行われ、保護者も大変助かっている。</li> </ul>
	幼稚園、地域の状況を踏まえ、中・長期的などビジョン、計画を策定する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設立から長い年月が経っているので、建物の耐震やペーパーレス化など、色々と検討してもらいたい。</li> <li>・ホームページの作成や新しくInstagramも始まる。情報発信の仕方も充分検討していただき、園児、保護者が不安感を持つことなく、社会や地域のニーズに対応していただきたい</li> </ul>

#### 6、今後取り組むべき課題

	評価項目	具体的な取り組み方法
	教育課程	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園教育要領の理解を深めると共に、年間計画の見直しを図っていく。</li> <li>・子どもの発達状況を知る力を、高める努力に取り組む。</li> </ul>
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正門や通用門の出入り口の施錠を完備する。</li> <li>・不審者・侵入者などから園児をどの様にするか、通報も含め職員の防衛体制づくりをしていく。</li> <li>・朝の会では出席の点呼の徹底、欠席連絡のない家庭には必ず連絡を取る。</li> <li>・送迎バスに安全装置を設置し、運転手と添乗印が安全管理を徹底することで、子どもの置き去り事故を防止する。</li> </ul>
	衛生・健康管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戸外遊び後の手洗い、うがいの徹底</li> <li>・毎日の体温チェック</li> <li>・感染症や病欠の人数など、掲示板に毎日掲示する。</li> </ul>
	子育て支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ぼぼちゃんくらぶや園庭開放に参加し、子育てが楽しくなるような内容を考えたい。</li> <li>・保護者の様々なニーズを満たすため、一時保育利用をより広く周知し、子育て支援をはかっていく。</li> </ul>
	幼保こ小連携・接続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・隣接する小学校との交流を進めていく。</li> <li>・園の保育内容や遊びの必要性を、小学校へ接続して繋ぐことが出来るよう連携を深める。</li> </ul>

